

細菌検査薬剤感受性検査**薬剤変更**のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、薬剤感受性検査におきまして、新パネルへの移行に伴い、
薬剤感受性セットの内容を一部変更させていただきます。
誠に勝手ではございますが、弊社事情をご検察のうえ、ご了承の程
よろしくお願ひ致します。

敬具
記

■ 変更時期

2020年1月4日(土) 受付分より順次変更予定

■ 変更内容詳細 及び 薬剤感受性標準セット一覧

次ページからをご参照ください。

* 薬剤感受性のSIR判定は、CLSI M100-S26 の判定基準に準じて変更しました。

< グラム陽性球菌の変更点 >

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォチアム	C T M	セフメタゾール	C M Z
セフォソブラン	C Z O P	Gentamicin synergy Screen	G M S (* 1)
セフピロム	C P R	ダプトマイシン	D A P (* 2)
セフジニル	C F D N	リファンピシン	R F P
セフジトレン	C D T R		
フロモキセフ	F M O X		
メロペネム	M E P M		
アモキシリン/克拉ブラン酸	A M P C / C V A		

* 1 : ゲンタマイシンシナジースクリーン (GMS) は、腸球菌(*Enterococci*)のアミノグリコシド高度耐性試験として用いられます。MIC > 500 μ g / mL を示した場合、高度耐性を示唆します。

* 2 : ダプトマイシンは CLSI M100-S26の判定基準では R の定義がないため、以下のように報告致します。

菌クラス	判定基準	
	S	N/A → R
<i>Staphylococci</i>	≤1	≥2
<i>Enterococci</i>	≤4	>4

N/A : CLSI データなし、または CLSI で推奨されてません。

* 3 : ABKの判定基準について

アルベカシン(ABK)の CNS、MRCNS に対する判定基準は N/A であるため

SIR を判定することができないので、報告対象外といたします

菌クラス	判定基準		
	S	I	R
CNS、MRCNS	N/A	N/A	N/A

* 4 : VCMの判定基準について

S.aureus および MRSA でバンコマイシン(VCM)の判定基準が変更となります

菌クラス	判定基準					
	旧			新		
	S	I	R	S	I	R
<i>S.aureus</i> 、MRSA	≤4	8-16	>16	≤2	4-8	≥16

* 5 : LVFXの判定基準について

Staphylococci でレボフロキサシン(LVFX)の判定基準が変更となります

菌クラス	判定基準					
	旧			新		
	S	I	R	S	I	R
<i>Staphylococci</i>	≤2	4	>4	≤1	2	≥4

＜グラム陰性桿菌（発酵菌）の変更点＞

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォゾプラン	C Z O P	セフェピム	C F P M
セフピロム	C P R	セフポドキシム	C P D X
セフジニル	C F D N	セフジトレン	C D T R
セフカペン	C F P N	エルタペネム	E T P
		アンピシリン/スルバクタム	A B P C / S B T
		チゲサイクリン	T G C (*6)

* 6 : チゲサイクリンの判定基準は以下のようになります。

ただし、*proteus mirabilis* は測定限界となるためRと報告致します。

菌クラス	判定基準		
	S	I	R
<i>Enteribacteriaceae</i>	≤1	2	>2

* 7 : 以下の菌種でイミペネム (IPM) の判定基準が変更します。

菌クラス	判定基準					
	旧			新		
	S	I	R	S	I	R
<i>Serratia marcescens</i>	≤1	2	≥4	N/R→R		
<i>Proteus spp.</i> (<i>P.mirabilis</i> 除く)	N/R			≤1	2	>2
<i>Morganella spp.</i>	N/R			≤1	2	>2
<i>Providencia spp.</i>	N/R			≤1	2	>2

N/R : 抗菌薬濃度が十分でないためSIR判定できません（測定限界）

* 8 : *Salmonella spp.* のブレイクポイントの変更

レボフロキサシン (LVFX) の判定基準が変更します。

抗菌薬	旧			新		
	MIC法(μg/mL)			MIC法(μg/mL)		
	S	I	R	S	I	R
LVFX	≤2	4	>4	≤0.12	0.25-1	≥2

シプロフロキサシン(CPFX)の CLSI M100-S26ドキュメントにおける判定基準が変更となりましたが、

弊社採用パネルでは S および I のカテゴリー判定ができないため、R と表記させていただきます。

抗菌薬	旧			新		
	MIC法(μg/mL)			MIC法(μg/mL)		
	S	I	R	S	I	R
CPFX	≤1	2	>2	≤0.06	0.12-0.5	≥1

弊社採用パネルの薬剤濃度

抗菌薬	MIC法(μg/mL)		
CPFX	0.5	1	2

0.5 μg/mL 以下の薬剤濃度のウェルがないため、S および I の判定ができません

このため、CPFXのカテゴリーは R でご報告いたします

＜グラム陰性桿菌（非発酵菌）の変更点＞

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォペラゾン	C P Z	ドリベネム	D R P M
セフピロム	C P R	アンピシリン/スルバクタム	A B P C / S B T
フロモキセフ	F M O X	ピペラシリン/タツバクタム	P I P C / T A Z
ラタモキセフ	L M O X	コリスチン	C L
硫酸イセパマイシン	I S P		
トスフロキサシン	T F L X		

* 9 : *Acinetobacter spp.* ブレイクポイントの変更

イミペネム (IPM) の判定基準が変更します。

抗菌薬	旧			新		
	MIC法(μg/mL)			MIC法(μg/mL)		
	S	I	R	S	I	R
IPM	N/R	N/R	N/R	≤2	4	≥8

N/R : 抗菌薬濃度が十分でないためSIR判定できません（測定限界）

＜ヘモフィルスの変更点＞

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォゾプラン	C Z O P	ミノサイクリン	M I N O
セフィキシム	C F I X		
テトラサイクリン	T C		

* 10 : ヘモフィルスにミノサイクリン (MINO) が追加されます

菌クラス	判定基準		
	S	I	R
<i>Haemophilus spp.</i>	≤2	4	> 4

薬剤感受性標準セット

陽性球菌 (<i>Streptococci</i> を除く)				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬	ペニシリン	PCG	●	MIC Rangeが変わります
	アンピシリン	ABPC	●	MIC Rangeが変わります <i>Staphylococci</i> は報告対象外です
	オキサシリン	MPIPC	●	MIC Rangeが変わります
セファロスポリン系薬(注射剤)	セファゾリン	CEZ	●	MIC Rangeが変わります
	セフォチアム	CTM	廃止	廃止
	セフォゾプラン	CZOP	廃止	廃止
	セフピロム	CPR	廃止	廃止
セファロスポリン系薬(経口剤)	セフジニル	CFDN	廃止	廃止
	セフジトレン	CDTR	廃止	廃止
セファマイシン系薬	セフメタゾール	CMZ	追加	新規追加 <i>Enterococci</i> およびMRSA、MRCNSは判定対象外です
オキサセフェム系薬	フロモキセフ	FMOX	廃止	廃止
カルバペネム系薬	イミペネム	IPM	●	
	メロペネム	MEPM	廃止	廃止
β -ラクタマーゼ阻害剤合剤	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	●	MIC Rangeが変わります
	アモキシリン/クラブラン酸	AMPC/CVA	廃止	廃止
アミノグリコシド系薬	ゲンタマイシン	GM	●	
	Gentamicin synergy Screen	GMS	追加	新規追加 <i>Enterococci</i> のみが報告対象です
	アルベカシン	ABK	●	
マクロライド系薬	エリスロマイシン	EM	●	MIC Rangeが変わります
リンコマイシン系薬	クリンダマイシン	CLDM	●	MIC Rangeが変わります <i>Enterococci</i> は報告対象外です
テトラサイクリン系薬	ミノサイクリン	MINO	●	
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	
グリコペプチド系薬	バンコマイシン	VCM	●	
	ティコプラニン	TEIC	●	MIC Rangeが変わります
その他	ダプトマイシン	DAP	追加	新規追加 <i>Staphylococci</i> は ≥ 2 でN/Aとなり、Rとしてご報告いたします <i>Enterococci</i> は > 4 でN/Aとなり、Rとしてご報告いたします
	トリメトブリム/スルファメトキサゾール	ST	●	
	ホスホマイシン	FOM	●	
	リファンピシン	RFP	追加	新規追加
	リネゾリド	LZD	●	
	セフオキシチン(スクリーニング [®])	CFX	●	

薬剤感受性標準セット

陰性桿菌（発酵菌）				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬	アンピシリン	ABPC	●	MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります
	ピペラシリン	PIPC	●	
セファロスポリン系薬(注射剤)	セファゾリン	CEZ	●	MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります 新規追加 廃止
	セフォチアム	CTM	●	
	セフォタキシム	CTX	●	
	セフトリアキソン	CTRX	●	
	セフタジジム	CAZ	●	
	セフォゾプラン	CZOP	廃止	
	セフェピム	CFPM	追加	
	セフピロム	CPR	廃止	
	セファクロル	CCL	●	
セファロスポリン系薬(経口剤)	セフポドキシム	CPDX	追加	新規追加
	セフジニル	CFDN	廃止	廃止
	セフジトレン	CDTR	追加	新規追加
	セフカペン	CFPN	廃止	廃止
	セフメタゾール	CMZ	●	MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります 新規追加
セファマイシン系薬	フロモキセフ	FMOX	●	
オキサセフェム系薬	イミペネム	IPM	●	
カルバペネム系薬	メロペネム	MEPM	●	
	エルタペネム	ETP	追加	
モノバクタム系薬	アズトレオナム	AZT	●	新規追加 MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります
β-ラクタマーゼ阻害剤合剤	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	追加	
	アモキシリン/クラブラン酸	AMPC/CVA	●	
	セフオペラゾン/スルバクタム	CPZ/SBT	●	
	ピペラシリン/タゾバクタム	PIPC/TAZ	●	
アミノグリコシド系薬	ゲンタマイシン	GM	●	MIC Rangeが変わります
	アミカシン	AMK	●	MIC Rangeが変わります
テトラサイクリン系薬	ミノサイクリン	MINO	●	MIC Rangeが変わります
	チゲサイクリン	TGC	追加	新規追加 <i>P. mirabilis</i> は判定基準がありません
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	MIC Rangeが変わります
	シプロフロキサシン	CPFX	●	MIC Rangeが変わります
その他	トリメトロリム/スルファメトキサゾール	ST	●	
	ホスホマイシン	FOM	●	

薬剤感受性標準セット

陰性桿菌（非発酵菌）				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬 セファロスボリン系薬（注射剤）	ペニシリン	PIPC	●	MIC Rangeが変わります
	セファオペラゾン	CPZ	廃止	廃止
	セフタジム	CAZ	●	
	セフォゾプラン	CZOP	●	
	セフェピム	CFPM	●	
	セフピロム	CPR	廃止	廃止
オキサセフェム系薬	フロモキセフ	FMOX	廃止	廃止
	ラタモキセフ	LMOX	廃止	廃止
カルバペネム系薬	イミペネム	IPM	●	
	メロペネム	MEPM	●	
ドリペネム		DRPM	追加	新規追加 <i>A. baumannii</i> は ≥ 2 で N/A となり、R としてご報告いたします <i>A. baumannii</i> と <i>P. aeruginosa</i> 以外の非発酵陰性桿菌は 測定限界のため R でご報告いたします
モノバクタム系薬	アズトレオナム	AZT	●	
β -ラクタマーゼ阻害剤合剤	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	追加	新規追加
	セフォラゾン/スルバクタム	CPZ/SBT	●	MIC Rangeが変わります
	ヒペラシリン/タゾバクタム	PIPC/TAZ	追加	新規追加 <i>S. maltophilia</i> および <i>Acinetobacter</i> group は 測定限界のため R でご報告いたします
アミノグリコシド系薬	ゲンタマイシン	GM	●	
	トブラマイシン	TOB	●	
	アミカシン	AMK	●	
	硫酸イセパマイシン	ISP	廃止	廃止
テトラサイクリン系薬	ミノサイクリン	MINO	●	
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	MIC Rangeが変わります
	シプロフロキサシン	CPFX	●	MIC Rangeが変わります
	トスフロキサシン	TFLX	廃止	廃止
その他	トリメトブリム/スルファメキサゾール	ST	●	MIC Rangeが変わります
	ホスホマイシン	FOM	●	
	クロラムフェニコール	CP	●	
	コリスチン	CL	追加	新規追加 <i>A. baumannii</i> と <i>P. aeruginosa</i> 以外の非発酵陰性桿菌は 測定限界のため R でご報告いたします

薬剤感受性標準セット

ヘモフィルス				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬 セファロスポリン系薬(注射剤)	アンピシリン	ABPC	●	MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります 新規追加
	セフォチアム	CTM	●	
	セフォタキシム	CTX	●	
	セフトリアキソン	CTRX	●	
	セフェピム	CFPM	●	
	セフォゾプラン	CZOP	廃止	
セファロスポリン系薬(経口剤)	セファクロル	CCL	●	廃止 MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります
	セフィキシム	CFIX	廃止	
	セフジトレン	CDTR	●	
カルバペネム系薬	メロペネム	MEPM	●	MIC Rangeが変わります
β-ラクタマーゼ阻害剤合剤	アモキシリン/クラブラン酸	AMPC/CVA	●	MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります
	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	●	
マクロライド系薬	クラリスロマイシン	CAM	●	
テトラサイクリン系薬	テトラサイクリン	TC	廃止	廃止 新規追加
	ミノサイクリン	MINO	追加	
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	MIC Rangeが変わります MIC Rangeが変わります
	シプロフロキサシン	CPFX	●	
その他	トリメトアリム/スルファメトキサゾール	ST	●	MIC Rangeが変わります
	リファンピシン	RFP	●	
	クロラムフェニコール	CP	●	